

IME(日本語入力システム)の確認・変更方法 / プロパティ確認の手順

【ドキュメント目次】

■ IME(日本語入力システム)の確認・変更方法 … p.2

| | |
|--|------|
| 【Windows 7】での確認方法 | p.2 |
| 【Windows 8.1】での確認方法 | p.3 |
| 【Windows 10】の確認方法 | p.5 |
| ・ Windows 10 Version 1809 (October 2018 Update) 以降 ... | p.5 |
| ・ Windows 10 Version 1803 (April 2018 Update) | p.7 |
| ・ Windows 10 Version 1709 (Fall Creators Update) 以前 | p.9 |
| ・ 【参考 1】 Windows 10 のバージョン確認方法 | p.10 |
| ・ 【参考 2】 「Microsoft IME」「Microsoft Office IME 2010」の追加方法 | p.11 |

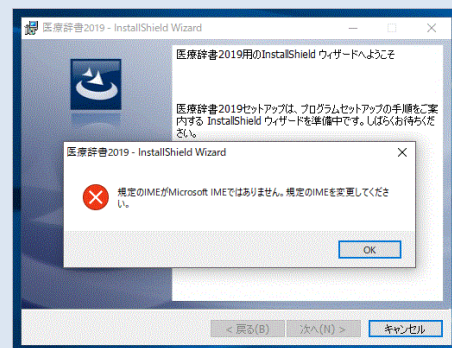
■ IME のプロパティ確認の手順 … p.12

| | |
|--|------|
| 【Microsoft IME / Microsoft Office IME2010】のプロパティ | p.12 |
| 【ATOK (Windows)】のプロパティ | p.13 |
| 【ATOK (Macintosh)】のプロパティ | p.14 |

辞書をインストールする際、以下のエラーメッセージが表示された場合：

「規定のIMEが MicrosoftIME ではありません。
規定のIMEを変更して下さい」

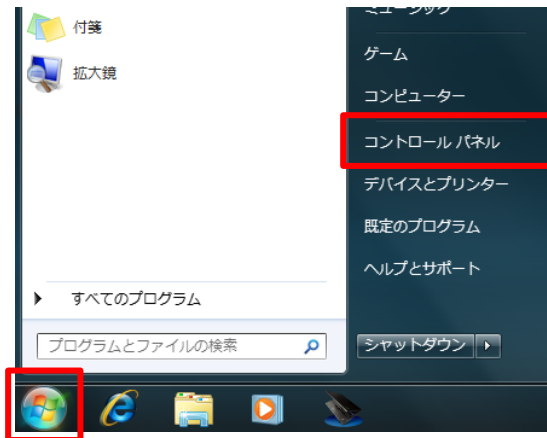
[OK]ボタンをクリックしてインストールを中断し、
Windows OS の IME 設定を「MS-IME」に変更して
再度インストールを行って下さい。
以下ドキュメント(p.2～)で手順を説明します。



IME(日本語入力システム)の確認・変更方法

【Windows 7】での確認方法

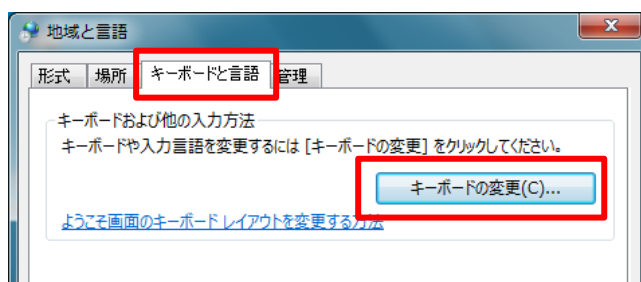
1. 左下のスタートボタンをクリックし、[コントロールパネル]をクリック。



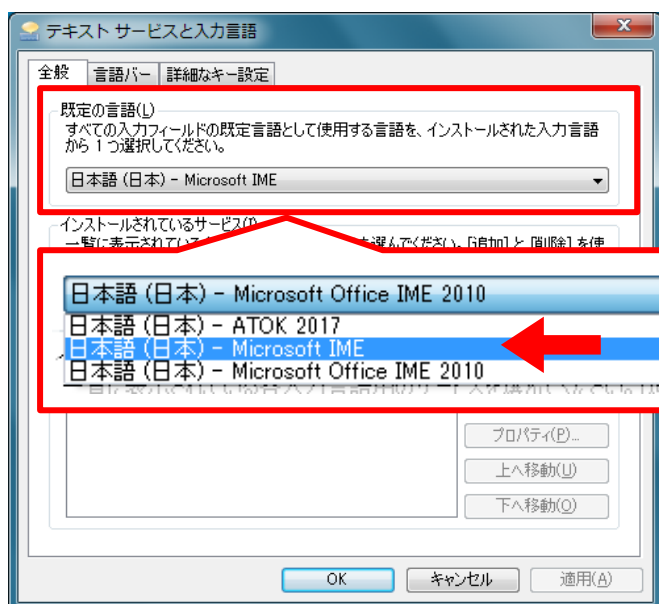
2. [時計、言語、および地域]のサブ項目[キーボードまたは入力方法の変更]をクリック。



3. [キーボードと言語]タブを選択し、[キーボードおよび他の入力方法]欄の[キーボードの変更]をクリックします。



4. [既定の言語]欄に表示されているIMEが、PC起動時にONとなるIMEです。
プルダウンメニューから、使用するMicrosoft IME([日本語(日本)-Microsoft IME]または[日本語(日本)-Microsoft Office IME 2010])を選択します。

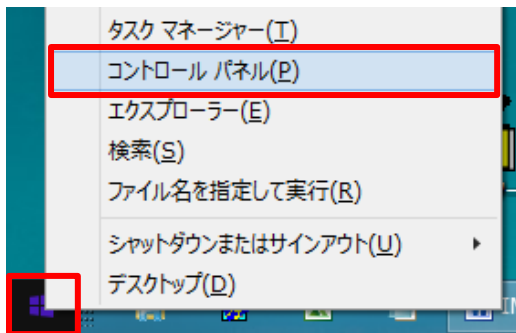


※リストに[日本語(日本)-Microsoft IME]または[日本語(日本)-Microsoft Office IME 2010]が表示されていない場合は、p.11【参考2】を参照してください。

5. [OK]をクリックし、ウィンドウを閉じます。最後に Windows を再起動します。

【Windows 8.1】での確認方法

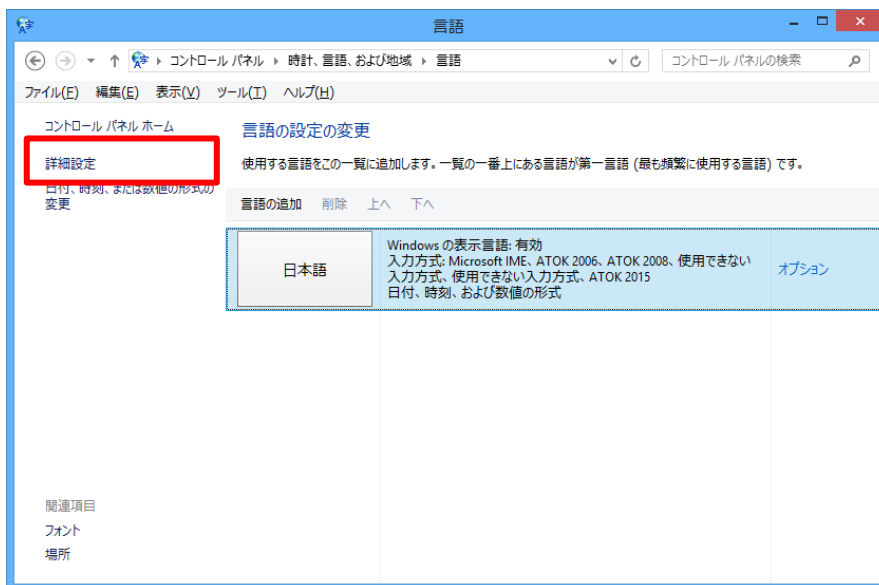
1. 左下のスタートボタンを右クリックし、[コントロールパネル]をクリック。



2. [時計、言語、および地域]のサブ項目[入力方法の変更]をクリック。



3. 画面左側にある[詳細設定]をクリック。



4. [既定の入力方式の上書き]欄に表示されている IME が、PC 起動時に ON となる IME です。(特に何も設定していない場合は[言語リストを使用します(推奨)]となっています)
プルダウンメニューから[日本語-Microsoft IME]を選択します。



※リストに[日本語-Microsoft IME]が表示されていない場合、p.11【参考2】を参照してください。

5. [保存]をクリックし、[言語]画面に戻ったら、ウィンドウを閉じます。最後に Windows を再起動します。

【Windows 10】での確認方法

※Windows10 ではバージョンごと(1809/1803/1709)に操作が異なります。Windows10 のバージョンを確認するには、p.10 【参考1】Windows10 のバージョン確認方法を参照してください。

■ Windows 10 Version 1809 (October 2018 Update) 以降

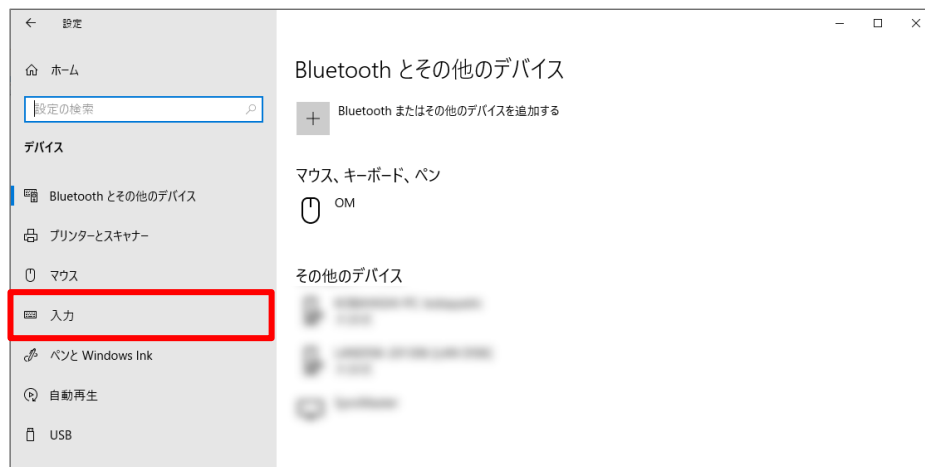
1. タスクバー左端の[スタート]ボタンをクリックし、アプリ一覧から[設定]を選択します。



2. [デバイス]をクリック。



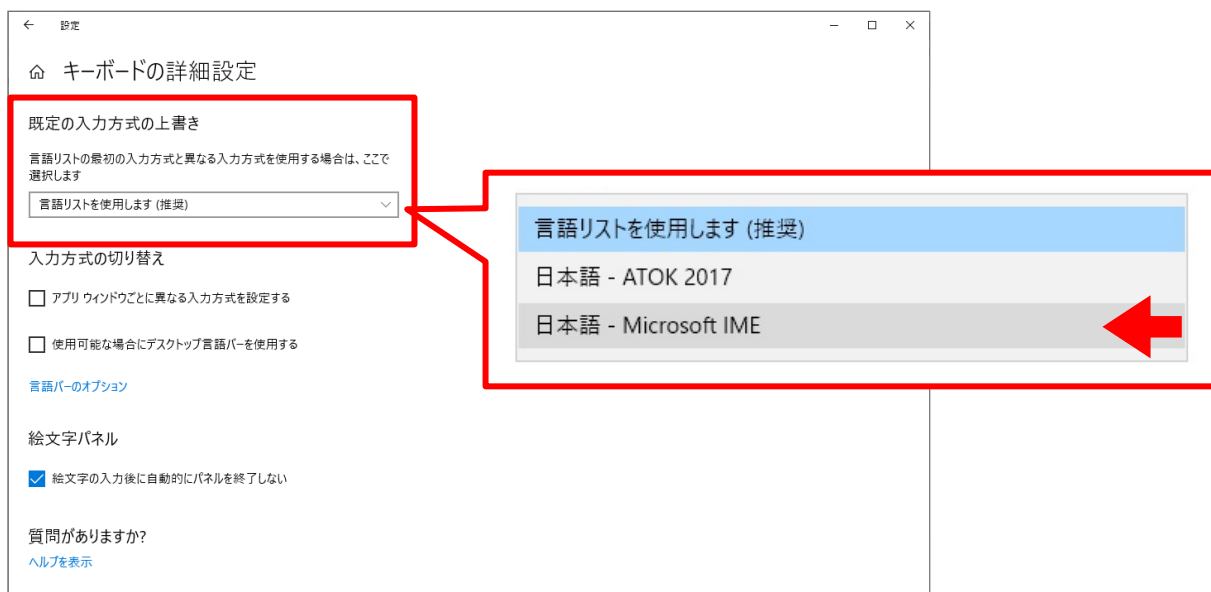
3. [入力]をクリック。



4. [キーボードの詳細設定]をクリック。

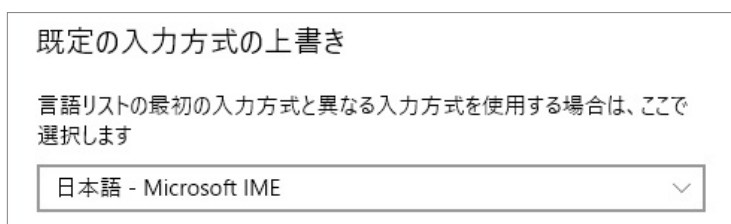


5. 「既定の入力方式の上書き」欄に表示されている IME が、PC 起動時に ON となる IME です。(特に何も設定していない場合は[言語リストを使用します(推奨)])となっています)
プルダウンメニューから[日本語-Microsoft IME]を選択します。



※リストに[日本語-Microsoft IME]が表示されていない場合、p.11【参考2】を参照してください。

6. 「既定の入力方式の上書き」欄が[日本語-Microsoft IME]であることを確認し、ウィンドウ右上の[×]をクリックして画面を閉じます。最後に Windows を再起動します。

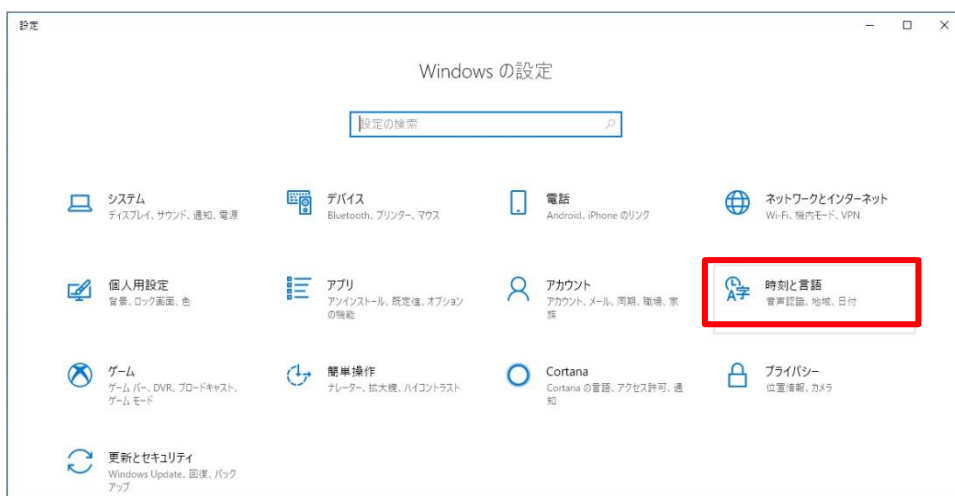


■ Windows 10 Version 1803 (April 2018 Update)

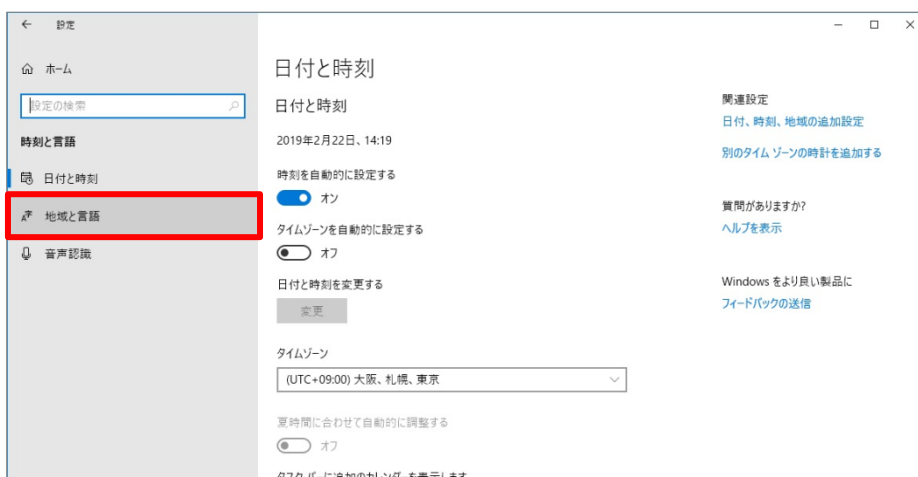
1. タスクバー左端の[スタート]ボタンをクリックし、アプリ一覧から[設定]を選択します。



2. [時刻と言語]をクリック。



3. [地域と言語]をクリック。



4. 「関連設定」欄にある[キーボードの詳細設定]をクリック。

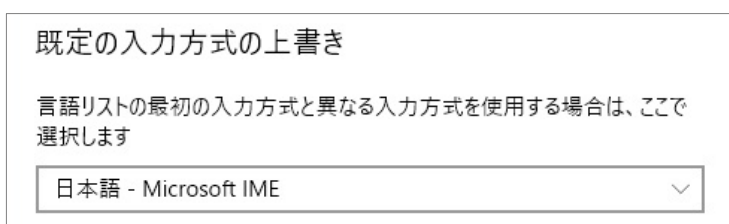


5. 「既定の入力方式の上書き」欄に表示されているIMEが、PC 起動時に ON となるIMEです。(特に何も設定していない場合は[言語リストを使用します(推奨)]となっています) プルダウンメニューから[日本語-Microsoft IME]を選択します。



※リストに[日本語-Microsoft IME]が表示されていない場合、p.11【参考2】を参照してください。

6. 「既定の入力方式の上書き」欄が[日本語-Microsoft IME]であることを確認し、ウィンドウ、右上の[×]で画面を閉じます。最後に Windows を再起動します。



■ Windows 10 Version 1709 (Fall Creators Update) 以前

1. タスクバー左端の[スタート]ボタンをクリックし、アプリ一覧から[Windows システムツール-コントロールパネル]を選択します。
2. [入力方法の変更]をクリックします。画面左側の[詳細設定]をクリックします。[詳細設定]画面が表示されます。
3. [既定の入力方式の上書き]の欄に表示されている IME が、PC 起動時に ON となる IME です。(特に何も設定していない場合は[言語リストを使用します(推奨)]となっています)
プルダウンメニューから[日本語-Microsoft IME]を選択します。
4. [保存]をクリックし[言語]画面に戻ったら、ウィンドウ、右上の[×]で画面を閉じます。
最後に Windows を再起動します。

【参考1】 Windows10 のバージョン確認方法

1. タスクバー左端の[スタート]ボタンをクリックし、アプリ一覧から[設定]を選択します。
2. [システム]をクリックします。



3. 左側メニューの一番下の[バージョン情報]をクリックします。



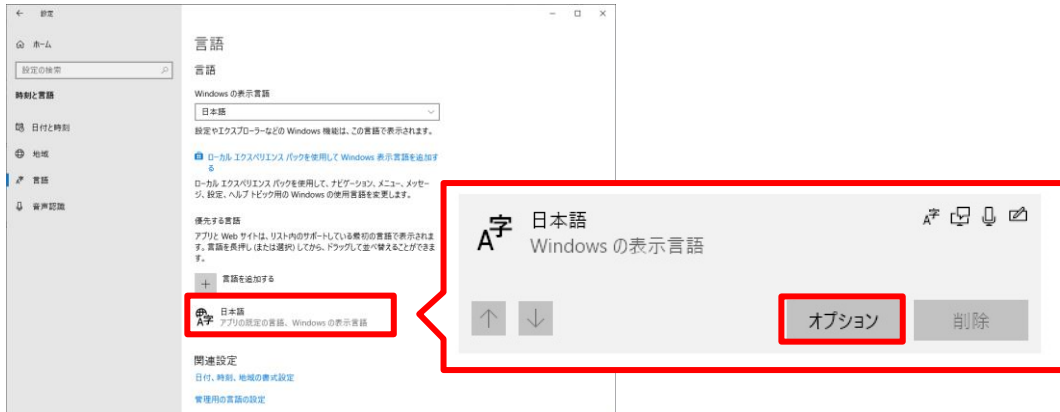
4. 「Windows の仕様」欄のバージョン欄を確認します。(画像の場合はバージョン:0809 となります)



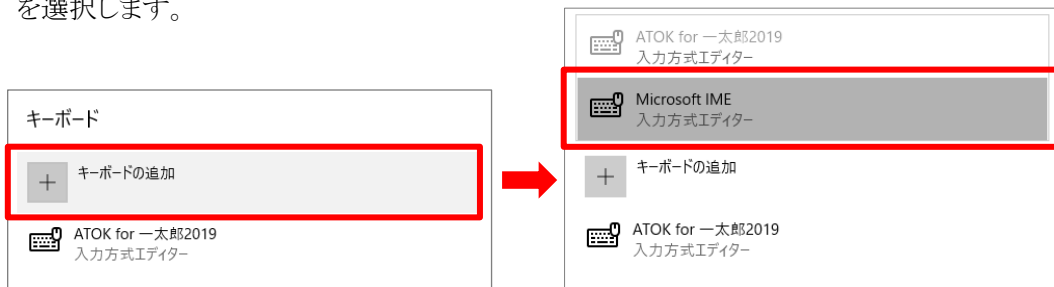
【参考 2】「Microsoft IME」の追加方法

■ Version 1809 (October 2018 Update) 以降

1. (p.5) 2 の画面で「時刻と言語」をクリックし、画面左側の「言語」をクリックします。
2. 中央の最下位部にある「日本語 (Windows の表示言語)」をクリックし、追加表示された「オプション」をクリックします。



3. 「言語のオプション」画面の「キーボードの追加」をクリックして、表示された IME から「Microsoft IME」を選択します。



■ Version 1803 (April 2018 Update)

1. (p.8) 4 の画面で、中央の最下位部にある「日本語 (Windows の表示言語)」をクリックし、追加表示された「オプション」をクリックします。
2. 「キーボードの追加」をクリックして、表示された IME から「Microsoft IME」を選択します。

■ Windows 10 Version 1709 (Fall Creators Update) 以前

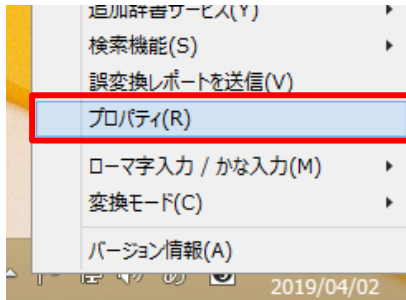
1. (p.9) 2 の「入力方法の変更」画面で、「オプション」をクリックします。
2. 「入力方式」欄の「入力方式の追加」をクリックして、表示された IME から「Microsoft IME」を選択し、「追加」ボタンをクリックします。
3. 「保存」をクリックします。

IME のプロパティ確認の手順

【Microsoft IME / Microsoft Office IME2010】のプロパティ


■ タスクバーから開く（言語バーが非表示）

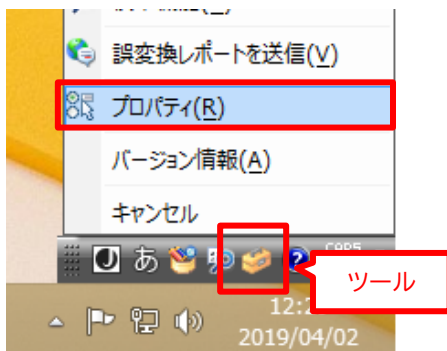
1. タスクバー右下の[A]または[あ]（ほか設定している入力方式）の上で右クリックします。
2. メニューが表示しますので、[プロパティ]をクリックします。



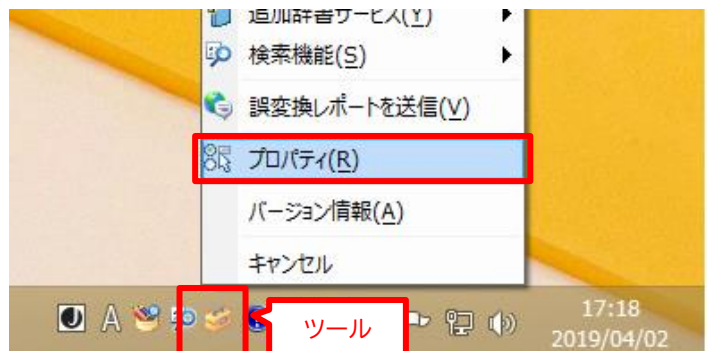
3. 「Microsoft IME の設定」画面が開きますので、「詳細設定」ボタンをクリックしてください。IMEの詳細設定が開きます。

■ 言語バーから開く

1. 言語バーの中から[ツール]アイコン  をクリックします。
2. メニューが表示しますので、[プロパティ]をクリックします。



↓※言語バーがタスクバー内に組み込まれている場合



3. 「Microsoft IME の設定」画面が開きますので、「詳細設定」ボタンをクリックしてください。IMEの詳細設定が開きます。

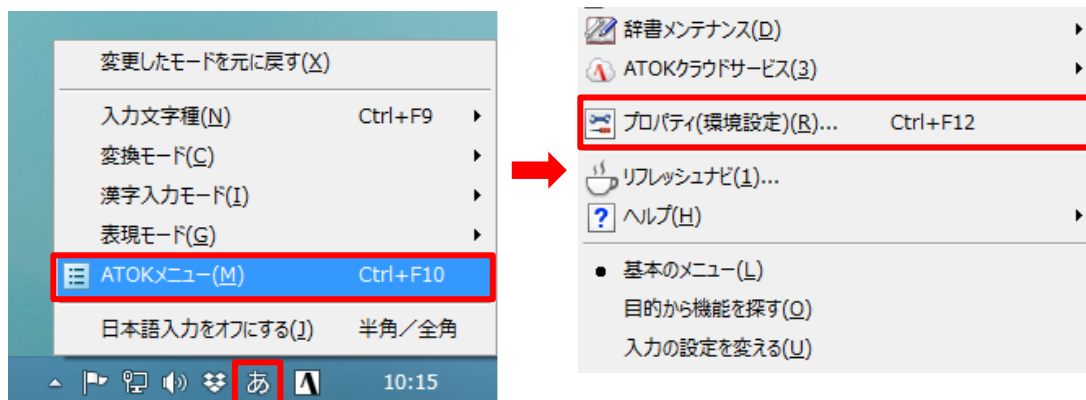
■ ショートカットキーで開く

1. 入力モードが半角英数以外の状態で、[Ctrl]+[変換]を押した後、[R]キーを押します。
2. (Windows10 / 8.1 のみ)「Microsoft IME の設定」画面が開きますので、「詳細設定」ボタンをクリックしてください。IMEの詳細設定が開きます。


【ATOK (Windows)】のプロパティ

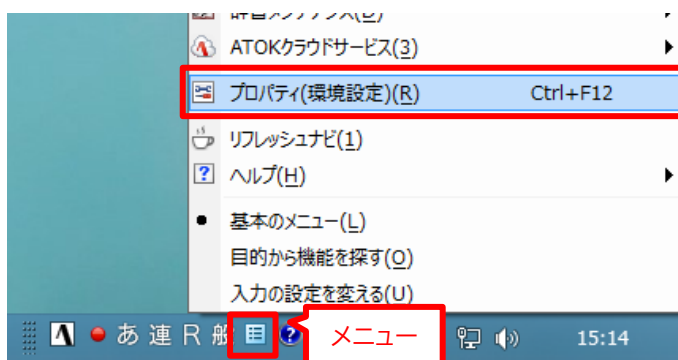
■ タスクバーから開く（言語バーが非表示）

1. タスクバー右下の[あ]（ほか設定している入力方式）の上で右クリックします。
2. 表示されるメニューから[ATOK メニュー]をクリックし、[プロパティ(環境設定)]を選択してください。ATOK プロパティが開きます。



■ ATOK パレットから開く

ATOK パレットの[メニュー]アイコン  をクリックして、基本のメニューから「プロパティ(環境設定)」をクリックしてください。ATOK プロパティが開きます。



■ ショートカットキーで開く

入力モードが半角英数以外の状態で、[Ctrl] + [F12]を押してください。ATOK プロパティが開きます。

【ATOK (Macintosh)】のプロパティ

※ここでは「ATOK passport」を例に説明します。

■ メニューバーから開く

画面右上の[A]または[あ]アイコンをクリックしてメニューを開き、[環境設定…]を選択してください。ATOK 環境設定 (プロパティ)が開きます。



■ ショートカットキーで開く

入力モードが半角英数以外の状態で、[Ctrl] + [Shift] + [F]を押してください。ATOK 環境設定 (プロパティ)が開きます。